

2022.4.12 第27回 都市美対策審議会 政策検討部会資料

旧市庁舎街区活用事業における 景観形成について

事業者

代表企業

三井不動産株式会社

構成員

鹿島建設株式会社

京浜急行電鉄株式会社

第一生命保険株式会社

株式会社竹中工務店

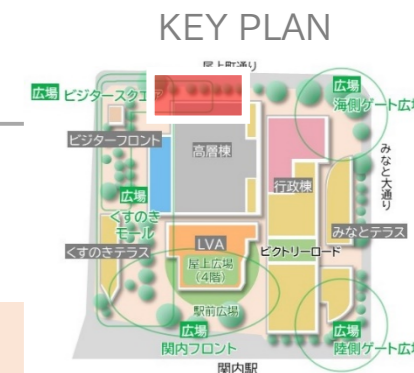
株式会社ディー・エヌ・エー

東急株式会社

株式会社関内ホテルマネジメント

1.尾上町通り側ファサード(モビリティステーションの設え・演出)	2
①敷地内植栽帯の再配置	2
2.くすのきモールの利活用方法と外構計画	4
①くすのきモールの利活用方法	4
②植栽計画	5
3.旧横浜市庁舎の屋上鉄塔ライトアップ	6
①屋上鉄塔ライトアップ	6
4.継承の道における展示方法について	7
①展示スペース	7
②全体イメージ	9
5. 関内駅前側ファサード	10
①駅前広場デッキの安全対策	10
②駅前ファサード・階段・エスカレーター下空間の検討	11
③LVAデジタルサイネージの方針や運用イメージ	12

1.尾上町通り側ファサード(モビリティステーションの設え・演出)【指摘事項1】



①敷地内植栽帯の再配置

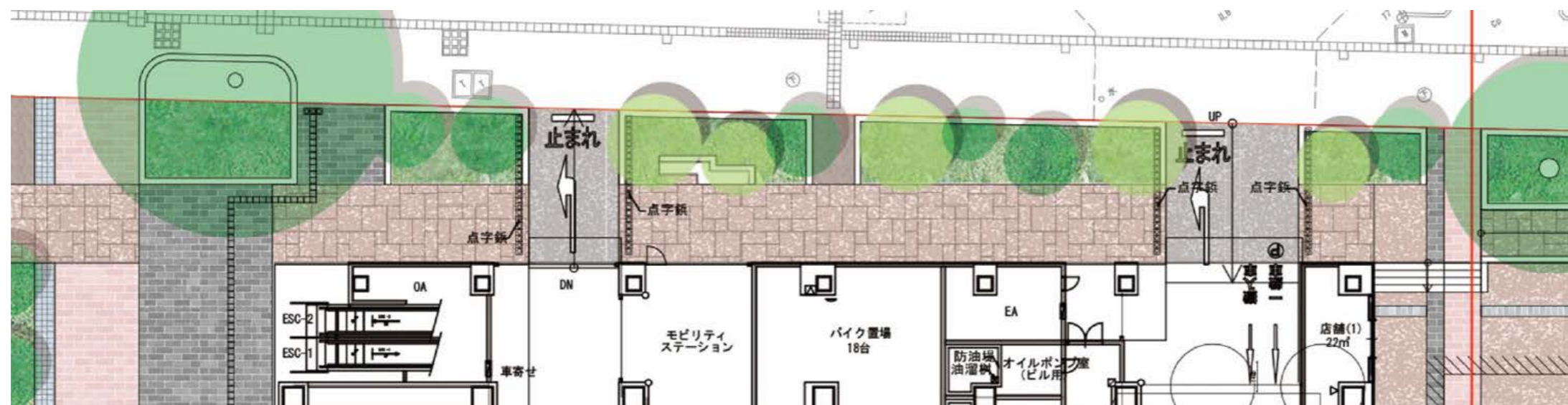
指摘事項

尾上町通りに面するモビリティステーションについて、開放的な設えとなるよう工夫を施すこと

対応事項

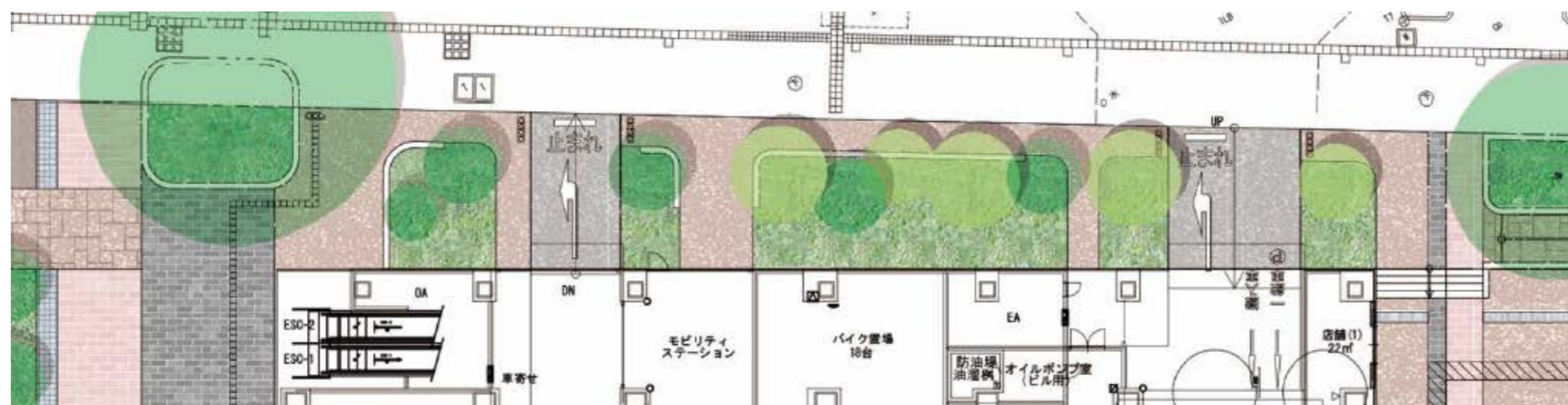
全面を開口とし、植栽帯の配置や形状を見直し、歩道から歩行者がアクセスしやすい計画とした

変更前



・敷地境界に沿って植栽帯を配置しており、公共空間である歩道との一体性に欠け分断する設えとなっていた。

変更後



・建物側に植栽帯を再配置することで、歩道と敷地内の空地を接続させ、一体的なパブリック空間を形成。

1.尾上町通り側ファサード(モビリティステーションの設え・演出) 【指摘事項1】



①敷地内植栽帯の再配置

指摘事項

尾上町通りに面するモビリティステーションについて、開放的な設えとなるよう工夫を施すこと



・植栽帯の立ち上げた縁石をベンチとして活用し、路線バスやグリーンスローモビリティの待ち空間を形成



・モビリティステーションと店舗エントランスの外装意匠を合わせ、一体感を演出



・植栽帯の立ち上げた縁石をベンチとして活用し、路線バスやグリーンスローモビリティの待ち空間を形成

2.くすのきモールの利活用方法と外構計画【指摘事項2】

①くすのきモールの利活用方法

指摘
事項

くすのきモールの利活用方法と外構計画の関係性についても、検討を深めること

対応
事項

くすのきモールの一部にはパーゴラやベンチを設け、ここを通る人々の憩いの場として計画



・パーゴラを設置



・ゲート内側は緑あふれる落ち着いた憩いの空間を演出



・ゲート内側は緑あふれる落ち着いた憩いの空間を演出



・軒先空間ではゆったり過ごせるパブリック空間を創出

2.くすのきモールの利活用方法と外構計画【指摘事項2】

②植栽計画

指摘
事項

くすのきモールの利活用方法と外構計画の関係性についても、検討を深めること



3.旧横浜市庁舎の屋上鉄塔ライトアップ【指摘事項3】

①屋上鉄塔ライトアップ

指摘事項

旧横浜市庁舎の屋上鉄塔について、ライトアップするなど、遠くから見てもシンボルとなるような工夫を施すこと

対応事項

屋上鉄塔のライトアップを行い、夜間景観のシンボルとなる計画とします。



4. 継承の道における展示方法について【指摘事項4】

※今後の詳細検討により変更となる可能性もあります。

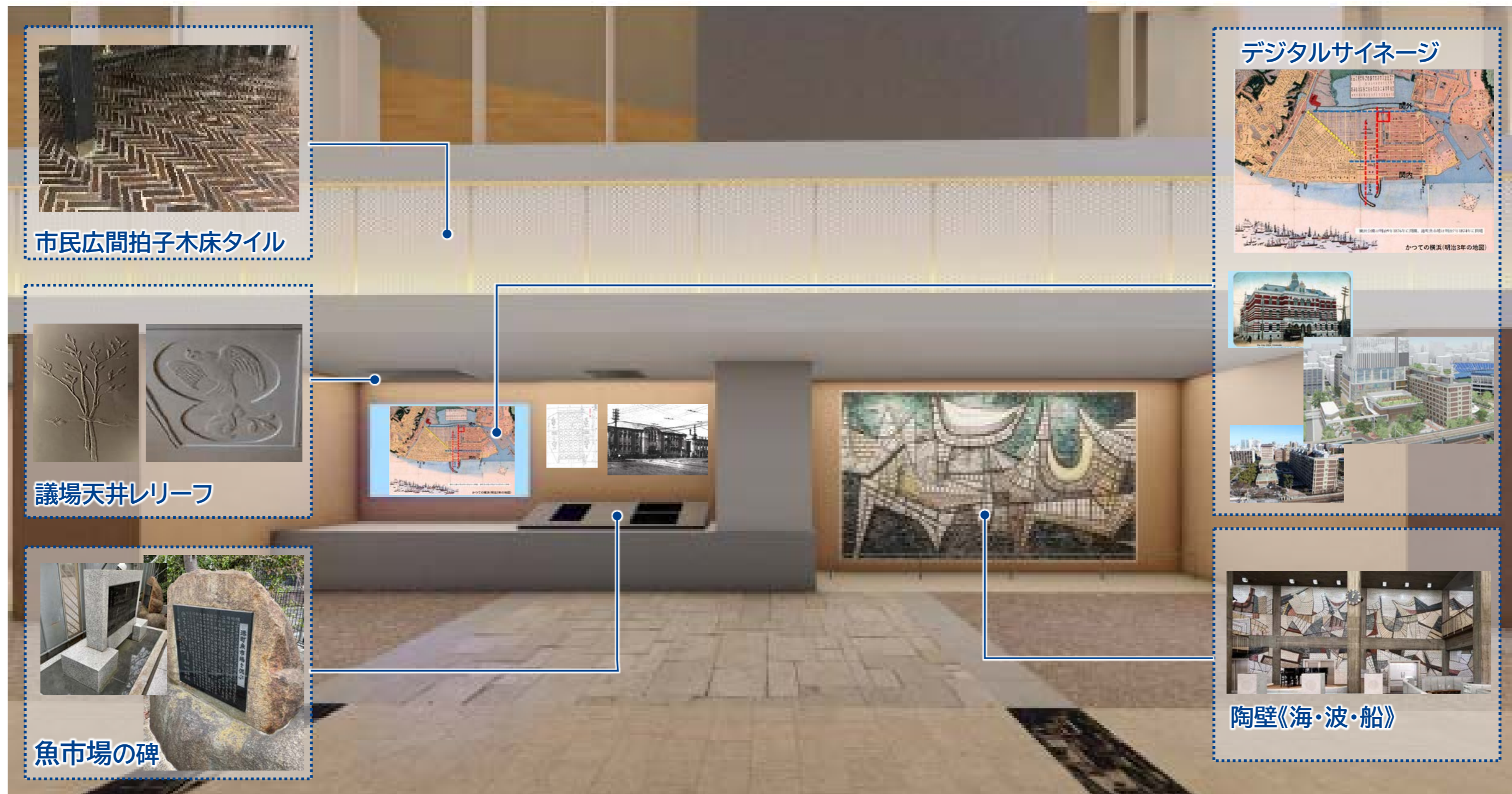
① 展示スペース

指摘事項

継承の道について、敷地が持つ歴史や物語を伝える方法を検討すること

対応事項

継承の道の一部に展示スペースを設け、行き交う人々が歴史を感じることができる場所を提供する



対応
事項

継承の道を歩くことで、記憶と歴史を体感できるように配置・意匠計画を検討



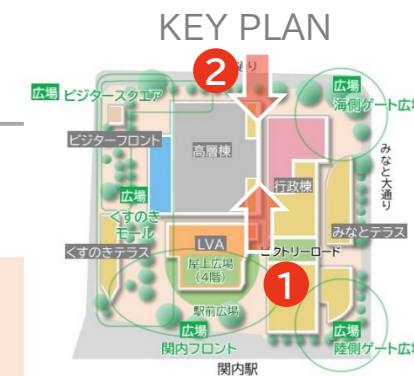
旧庁舎の変遷をエッチングで表現



横浜ゆかりの浮世絵等を年表的に表現



4. 継承の道における展示方法について【指摘事項4】



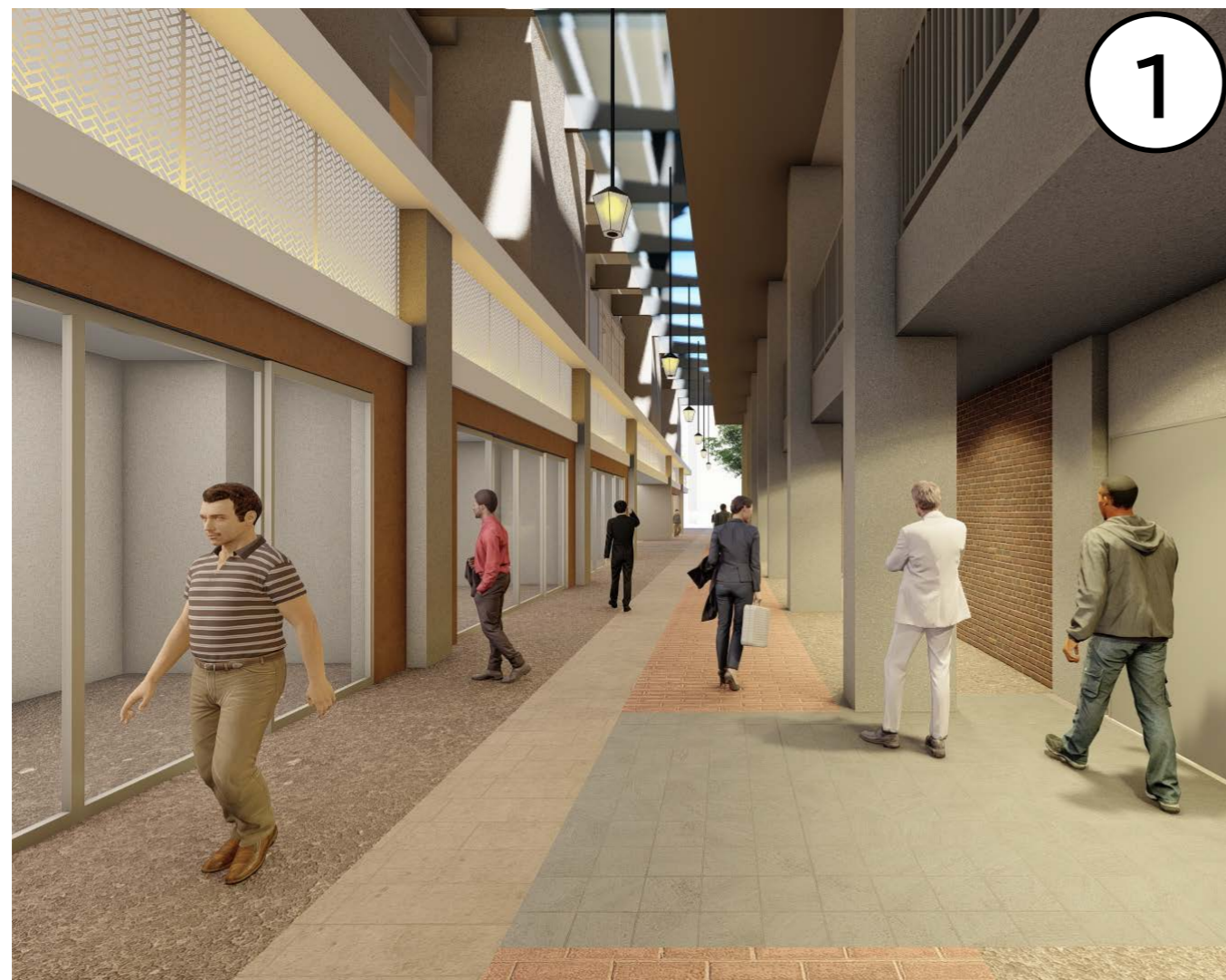
②全体イメージ

指摘事項

継承の道について、敷地が持つ歴史や物語を伝える方法を検討すること

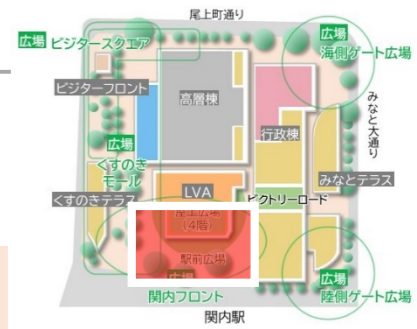
対応事項

継承の道を歩くことで、記憶と歴史を体感でき、新たなものも受け入れる小道



5. 関内駅前側ファサード【指摘事項5】

KEY PLAN



① 駅前広場デッキの安全対策

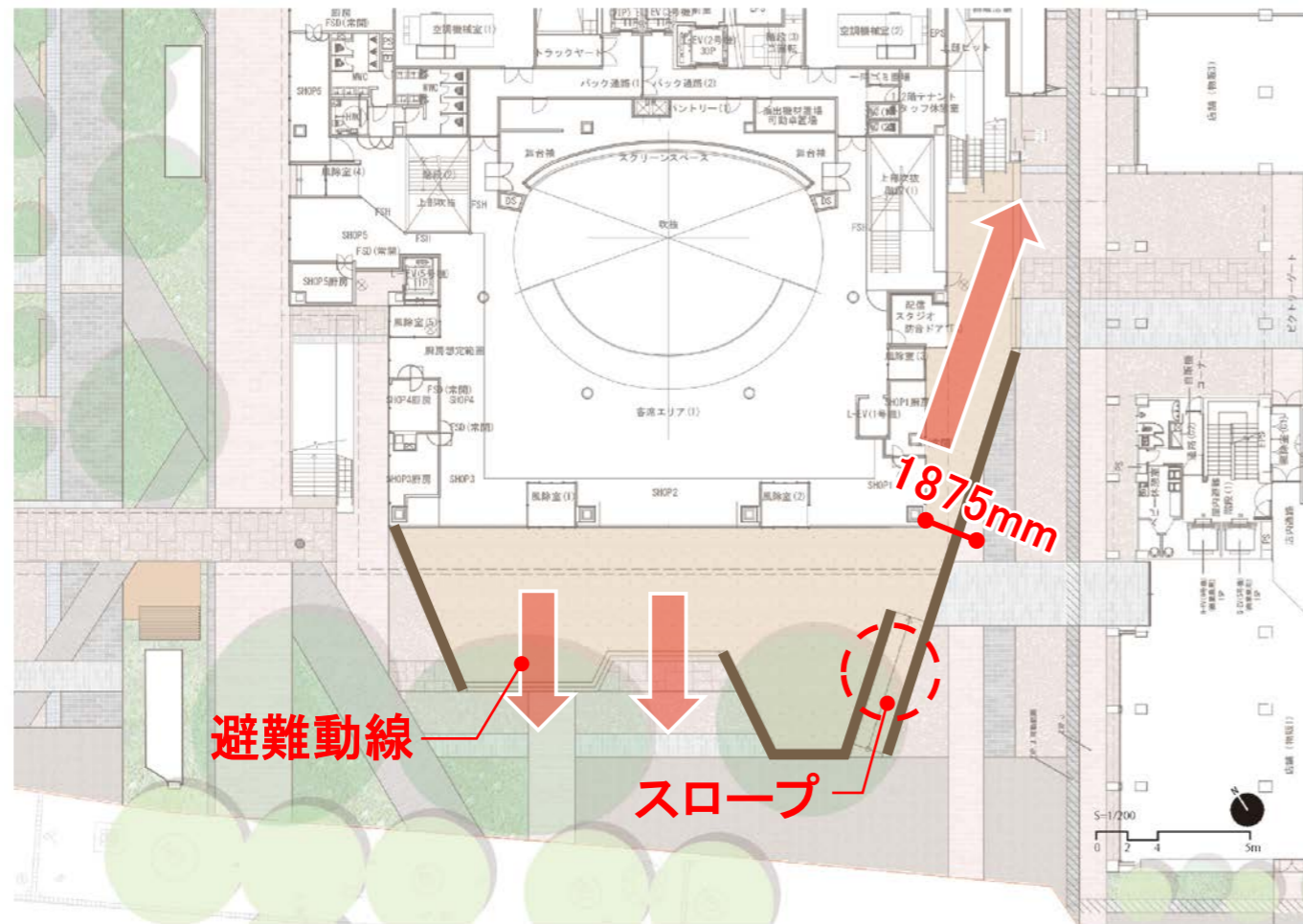
指摘事項

駅前広場の浮き床デッキが+450mmある。安全性を検討すること

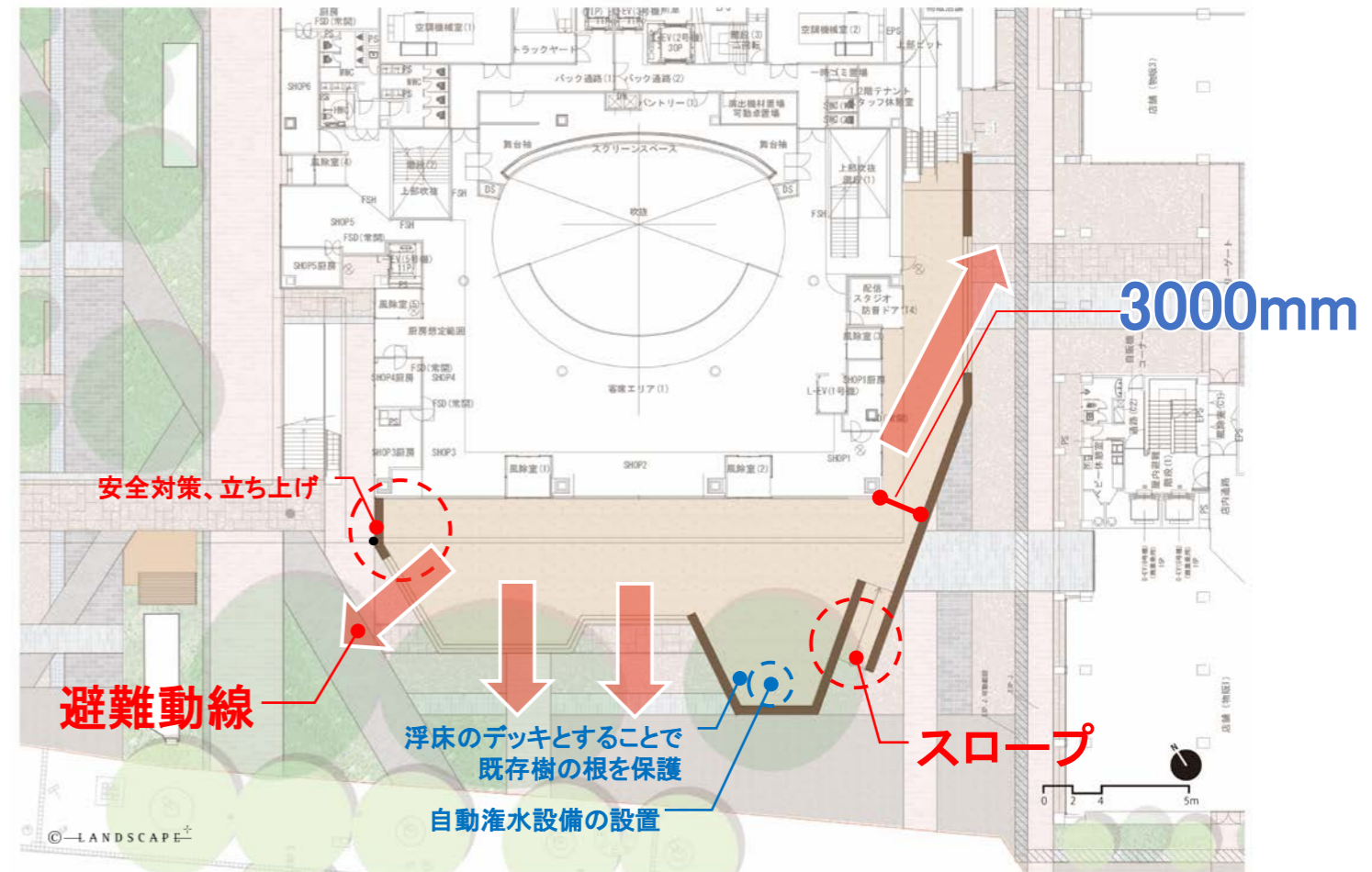
対応事項

通路幅・避難動線の拡充や端部に立ち上げ等を設け脱輪防止等措置を行う

変更前



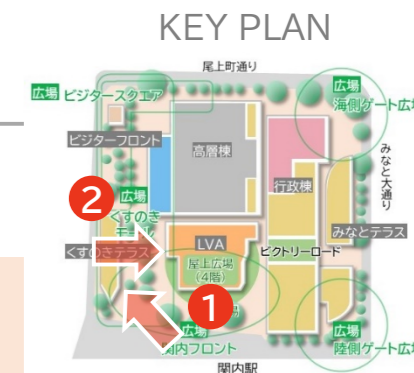
変更後



- ・通路の拡充を図り、ゆとりある歩行動線を確保
- ・デッキ前後に避難動線を確保し、有事の危険性を回避

5. 関内駅前側ファサード【指摘事項5】

② 駅前ファサード・階段・エスカレーター下空間の検討



指摘事項

階段下空間について、デザイン性を損なわずに安全性と利便性に配慮した計画とすること

対応事項

階段下空間は、案内板・防護柵などを設置し、デザイン性を兼ね備えた安全性と利便性に配慮



・衝突防止の為にサインやベンチを配置。



・階段下の空間をイベントの備品等を置く倉庫スペースとして活用を検討。

5. 関内駅前側ファサード【指摘事項5】

③ LVAデジタルサイネージの方針や運用イメージ

指摘
事項

関内地区の玄関口としての風格や、活気と賑わいのある空間を形成できるよう、LVA棟内のデジタルサイネージの運用方法などについて検討すること

対応
事項

緑量を確保し、関内地区の玄関口としての風格や、賑わいのある空間を形成



5. 関内駅前側ファサード【指摘事項5】

③ LVAデジタルサイネージの方針や運用イメージ

対応
事項

外壁の一部として色・模様が変わるLVAデジタルサイネージを配置し、関内地区の玄関口としての風格や、賑わいのある空間を形成

